

第3回中野区子どもの権利擁護推進審議会

子どもへの意見聴取：高校生世代の子どもたちの意見表明について（案）

【趣旨】

中野区内に関わりを持つ高校生世代の子どもたちより、「中野区子どもの権利条例（仮）」について意見を聴く機会を設けたい。3月上旬に区立中学校にて実施予定のワークショップの高校生世代向けを想定。

【実施時期】 令和3年5月～6月上旬

【対象】 中野区内に在住する・通学する・関わりを持つ高校生世代の子どもたち

【方法】

（1）中野区内の高校など学びの空間における アンケート実施とワークショップ（出前授業）・ヒアリング

条例案に関するアンケートを実施し、もっと話したいことがある人には、ワークショップや個別ヒアリングへの参加を呼びかける（組み合わせは対象の子どもたちに合わせる）。中野区より各学校等への協力依頼をいただきたい。

＜協力依頼先（案）＞

都立高校（鷺宮高等学校、中野工業高等学校（定時制・エンカレッジスクール）、富士高等学校、椋ヶ丘高等学校（チャレンジスクール）、武蔵丘高等学校）

特別支援学校（中野特別支援学校など）

フリースクール（中野区・フェルマータ、杉並区・東京YMCA「liby」、新宿区・フリースペースしんじゅく など）

無料塾（中野よもぎ塾など）

中野区国際交流会館の学習支援室

（2）中野区内で社会的養護にある子どもたちを対象とした ワークショップ・ヒアリング

中野区の里親会通じた、里子の子どもたちを対象としたワークショップ／個別のヒアリング。

【内容案】

- ・子どもの権利について知る
- ・「中野区子どもの権利条例（案）」の紹介、策定の経緯・予定
- ・子どもたちが条例案について思うこと、不満・期待していること、盛り込んでほしいこと
- ・条例案や「中野区・子どもと子育て家庭の実態調査」のテーマに関する、高校生世代の実態・実感

【実施体制】

主催：中野区 子ども・教育政策課 ※協力打診、子どもたちの意見とりまとめなど

協力：都立高校への協力打診では、東京都教育委（生涯学習課、高等学校教育課など）の協力も得る必要がある？

内容立案・運営面のサポート：審議会委員